

今更に...

深覺に相面する

伴に...

遠くを以て別する

上より...

徳に...

私に...

了し...

痛く...

書中...

予の...

振上...

一先...

下...

自中...

伴...

金...

五...

奉書...

神井椿壽肥後名



澄政化間學力主者以
為師臬四方廣集其所
下如深見玄問才彦輩
出一時極盛今閣中
書續運筆自趙文未
有北島靈山遺風蓋
一瀟風範所存使
角然在歟

明治廿三年三月大盡

熟田岩寓

成齋緯

